

1. 件 名：日本原子力学会 原子力安全部会 検査制度の効果的な実施に関する検討ワーキンググループ会合（地方版）

2. 日 時：令和4年10月6日 13：00～15：10

3. 場 所：福井大学 敦賀キャンパス 実験棟第1講義室及びオンライン開催（Web 会議システムを利用）

4. 出席者：

原子力規制庁：

長官官房総務課地域原子力規制総括調整官（福井担当） 西村 正美

高浜原子力規制事務所 統括原子力運転検査官（所長） 嶋崎 昭夫

原子力規制部検査監督総括課長 武山 松次（オンライン参加）

日本原子力学会 原子力安全部会 検査制度の効果的な実施に関する検討ワーキンググループ：

主査 近藤 寛子（マトリクスK）

幹事 山本 章夫（名古屋大学）

委員 高橋 信（東北大学）

委員 山本 晃弘（福井県庁）

関西電力：

原子力事業本部品質保証グループチーフマネージャー 寺井 功

同発電グループマネージャー 菅 陽介

福井大学附属国際原子力工学研究所教授 泉 佳伸

福井県原子力安全対策課主査 齋藤 裕希

総勢 約 120 名（オンライン参加を含む。）

5. 要 旨

原子力規制庁は、標記ワーキンググループ会合において、原子力規制事務所における検査活動について説明した。また、パネルディスカッションに参加し、原子力規制検査の制度や検査報告書についてわかりにくいとの意見があり、原子力規制庁から、わかりやすくしたい旨述べた。

6. 配付資料

○原子力発電所の検査制度について（日本原子力学会 原子力安全部会 検査制度の効果的な実施に関する検討ワーキンググループ）

○原子力規制事務所における検査活動について（高浜原子力規制事務所）

○原子力発電所における日々の改善への取組み（関西電力）